

## 一般会計計算書類に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 関係会社株式の評価基準及び評価方法について  
関係会社株式の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却について  
減価償却資産の表示方法は直接法とし、取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は下記4に記載するとおりである。  
なお、減価償却方法は以下のとおりである。
  - ・建物附属設備、什器備品の減価償却は、法人税法に定める定率法によっている。  
(一部建物附属設備については定額法により、また税法上の一括償却資産に該当するものは3年間の均等償却によっている。)
  - ・ソフトウェアの減価償却は5年間の均等償却によっている。
  - ・2003年4月1日少額減価償却資産の損金算入特例制度の創設により20万円以上30万円未満の固定資産については、取得した事業年度で全額損金算入とした。
- (3) 資金の範囲について  
資金の範囲は棚卸資産を除く流動資産及び短期借入金を除く流動負債とする。なお、当期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	50,000,000		50,000,000	0
普通預金		50,000,000	50,000,000	0
投資有価証券(国債)(注)	0	50,036,000	0	50,036,000
合計(基本金)	50,000,000	100,036,000	100,000,000	50,036,000

(注) 基本財産が36,000円増加しているのは、額面50,000,000円の国債を50,036,000円(100円当たり100.072円)で購入したためである。

### 3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	879,413,041	928,452,164
立替金	0	16,438
未収金	57,089,960	107,023,933
前払費用	4,899,155	3,848,838
仮払金	328,318	0
特別会計勘定	126,140,232	143,751,605
合計	1,067,870,706	1,183,092,978
未払金	58,011,229	37,633,652
預り金	1,655,715	1,360,634
未払法人税等	70,000	70,000
合計	59,736,944	39,064,286
次期繰越収支差額	1,008,133,762	1,144,028,692

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	28,822,053	9,634,163	19,187,890
什器備品	64,999,094	44,787,172	20,211,922
ソフトウェア	13,996,972	5,406,451	8,590,521
合計	107,818,119	59,827,786	47,990,333

### 5 401K制度導入による過年度退職給付の精算について

将来の退職給付の不確実性を回避するため、2004年度から確定拠出型年金制度(401K)へ移行する。401K導入により、2003年度までの退職金制度に基づく給付額を精算するため、当年度において退職金を支給している。

## 資源管理事業特別会計計算書類に対する注記

- 1 重要な会計方針
- (1) 貸倒引当金の計上基準について  
金銭債権について、回収不能見込額を貸倒引当金として計上している。
- (2) 固定資産の減価償却について  
減価償却資産の表示方法は直接法とし、取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。  
なお、減価償却方法は以下のとおりである。  
・ 什器備品の減価償却は、法人税法に定める定率法によっている。  
・ 2003年4月1日少額減価償却資産の損金算入特例制度の創設により20万円以上30万円未満の固定資産については、取得した事業年度で全額損金算入とした。
- (3) 資金の範囲について  
資金の範囲は棚卸資産を除く流動資産及び短期借入金を除く流動負債とする。ただし、貸倒引当金は、資金の範囲から除外している。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式によっている。
- 2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	286,884,552	438,718,930
前渡金	0	36,750,000
未収金	120,195,015	43,051,260
合 計	407,079,567	518,520,190
未払金	9,174,499	16,382,146
預り金	1,871,048	0
一般会計勘定	126,140,232	143,751,605
合 計	137,185,779	160,133,751
次期繰越収支差額	269,893,788	358,386,439

- 3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,301,459	1,642,841	5,658,618
合計	7,301,459	1,642,841	5,658,618